

スラグと石膏を主原料とした環境浄化型の 土壌固化材の開発

■研究の概要

建設現場で発生する建設汚泥の固化において、有害物質の溶出等の問題がない土壌固化材の開発が求められています。無機系廃棄物を有効利用した中性領域で固化する固化材として廃石膏ボードやスラグの利用が考えられていますが、環境基準を上回るフッ素イオンが溶出するため、実用化に至っていませんでした。本研究では、廃石膏ボードおよびスラグに含有されるフッ素等の有害成分の不溶化技術の開発を行い、土壌固化材の開発を行いました。

■研究の項目

- ① 微量有害物質の検出技術 ② 有害物質の不溶化技術 ③ 無機系資源の固化技術



■研究の成果

- ① 土壌固化材の開発により、大量に発生する建設汚泥や浚渫土等の固化が可能となります。
- ② スラグ等の無機系廃棄物の大規模なリサイクルが可能となります。
- ③ 建築資材等への利用も可能となります。
- ④ 特許出願中